

一方、自分ではいいことをしたという実感がなくても、誰かに感謝されれば気分がいいものです。そういうことを何度も行ない、喜ばれていくうちに、ますます気分がよくなり、やがて「その行為をする心が豊かになる」ことを覚えていきます。

また、いままでの失敗を振り返ってみると、その中にはたった一回の経験で見事にクリアしたものもあったことを思い出しませんか？ 失敗したすぐ後に自分の浅はかさ自分で気づいた方もいるでしょうし、誰かによってそれに気づかせてもらったこともあるでしょう。いずれにせよ、自分の過ちにはつきり気づき、悟れば、同じ失敗を二度も三度も繰り返したりはしなはずです。

人間は失敗したり、間違えたりするもの。何度も同じ失敗を繰り返している自分に嫌気がさして、ついには自暴自棄なことが無いようにしましょう。実は、苦い経験の数々は、自分が蒔いた種が自分自身に返ってくることで、「早く、この失敗に気づきなさい」ということを知らせようとしているのですから。

いま気づいた瞬間、そのタイミングこそが自分の全てを許し、そして見直す、最高のチャンスなのです。

失敗は二度としないためなのです。